

## 公益財団法人わかやま地元力応援基金 平成 29 年度事業報告

### 【概要と成果】

平成 29 年度は、昨年度に引き続き、和歌山県における市民公益活動を支える様々なプログラムを実施した。

昨年度より継続実施している印南まちづくり基金については、4 回目となる助成を実施した。印南町と住民による協働実行委員会によりつくられた「印南町町制 60 周年記念事業実行委員会」が実施する町制 60 周年記念事業に助成を実施し、35 年ぶりの花火大会等印南町全体が大変に盛り上がった事業となった。チャレンジファンドについては、今年度は申請団体がなかったが、子ども未来基金については、継続してブックレットの制作を進めた。その他、全国コミュニティ財団の全国会議に参加し、コミュニティ財団のプログラムオフィサーの人材育成の企画等に参画した。京都地域創造基金との業務連携による事務局運営および寄付者管理の効率化の推進や事務局職員を新たに募集するなどの機能強化・寄付募集体制の充実に努めている。寄付募集に関して、有田川町まちづくりグループ AGW 等 4 団体から相談を受けた。

次年度も引き続き市民コミュニティ財団として、より認知度の向上を目指し、ファンドレイジングの強化、事務局のより効率的な運営等を進めていく。

### ■ 資金仲介についての成果 数値寄付・助成プログラムの成果

平成 29 年度は、6,111,700 円（前年度比 1,013,400 円増）の寄付をもとに市民公益活動を支え、地域課題解決に貢献することができた。

- ・ 地域・テーマ別基金での助成：3,000,000 円（1 事業）

各助成プログラムと基金への寄付額のうち 10-30%程度（事業による）と財団運営への寄付はそれぞれの助成プログラムや寄付募集の費用としても活用。